

NO.221

令和8年6月1日発行

3月

6月

9月

12月

定例会は年4回

市議会だより

# くるめ

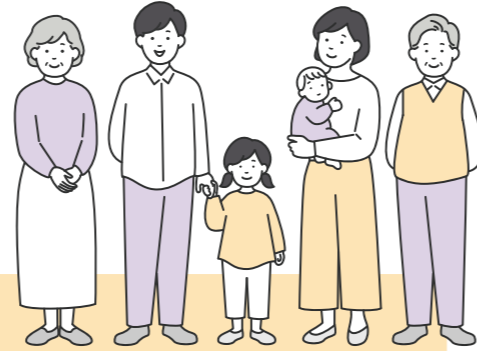
G I K A I T I M E S

特集1 教育民生常任委員会って何してる？ 赤ちゃんから高齢者まで—

特集2 いつもと違う予算？「暫定予算」をチェック

# 教育民生常任委員会って何してる？ 赤ちゃんから高齢者まで—

常任委員会特集第2弾。今号では、教育民生常任委員会を紹介いたします。委員会ではどのような議論が行われているのか、そして、その先に目指すものは何なのかをお伝えします。



## 教育民生常任委員会ってどんなところ？



教育民生常任委員会は、その名のとおり、子どもたちの教育や学校に関することを担当しています。しかし、扱う分野はそれだけではありません。市民生活を意味する「民生」部分の子育て支援、保育所・幼稚園、障害者福祉、高齢者福祉、医療・年金、生活保護、生涯学習、文化・スポーツなど、幅広い分野を担当しています。

### 教育



- ・学校施設
- ・給食
- ・教育ICT
- ・就学援助  
など

### 福祉



- ・国民健康保険
- ・介護保険
- ・健康推進
- ・衛生対策  
など

### 子育て



- ・学童保育
- ・母子保健
- ・児童手当  
など

### 文化・スポーツ



- ・文化芸術の振興
- ・スポーツの振興

「ゆりかごから墓場まで」という言葉があるように、人の一生に寄り添う行政分野を担当しているのが特徴です。教育民生常任委員会は、市民の皆さんの日々の暮らしに深く関わる重要な役割を担っています。

## 委員会の 取り組み



現在、委員会で特に時間をかけて議論しているテーマの一つに、小学校の小規模化への対応である、小学校の統合があります。その背景には、少子化による児童数の減少や、学校施設の老朽化といった課題があります。

統合は、子どもたちの教育環境だけでなく、まちづくりや地域コミュニティの在り方など、久留米市全体にも大きな影響を及ぼします。委員会の所管の範囲内ではありますが、さまざまな経歴や経験を持つ委員が、多様な視点での議論を重ねています。「拙速に進めず、もう少し丁寧な議論が必要では」「統合を進めるならば、通学の安全対策や教育環境の整備などをしっかり行ってほしい」「子どもたちの人間性や社会性を養っていくためにも、ある程度の規模が必要になる」などの意見が出ています。

さらに、今後の学校教育の在り方を検討するために、先進地を視察して、久留米市で新設計画がある義務教育学校\*1の実態や課題など、具体的な事例を学んでいます。

また、保育園の民営化についても協議を行っています。保育サービスの在り方や運営体制の見直しは、子育て世帯だけでなく、地域にとって大きな関心事であり、丁寧な検討が求められる課題です。この件については、請願\*2も提出されており、委員会で審査しています。



先進地視察の様子

\*1 義務教育学校…小学校から中学校までの義務教育9年間を一貫して行う学校。  
\*2 請願…市民が市議会に対して要望を表明すること。請願の提出には、市議会議員1人以上の紹介が必要。

## 問題の解決に 向けて

教育民生委員会では広い分野を担当していて、いづれも大切なものばかり。しっかりと議論しています。少子高齢化と人口減少が進む中で、これからの久留米市、そして、日本の未来を担う子どもたちにとって、教育や子育て環境が充実することは重要です。大人たちに求められているのは、子どもたちが安心して学び、成長できる環境を整えることです。

地域の声をしっかり聞きながら、子どもたちの視点や現場の声も大切にして、より良い教育環境の実現に向けて、引き続き協議と提案を行っていきます。



教育民生常任委員会

# いつもと違う予算？ 「暫定予算」をチェック

予算審査特別委員会では、令和8年度の暫定予算を市民生活への影響や、その必要性などについて、これまでの状況も踏まえながら審査しました。

その中で、吉武委員長と山崎副委員長が注目したテーマについて、ご紹介します。



よしだけ けんじ  
吉武憲治  
委員長



やまさき  
山崎ケンペン  
副委員長

## 2人が注目したテーマ

### ICT教育、 どう進める？



小中学校のすべての児童生徒にコンピュータ端末を配布するなど、久留米市でも積極的にICTを活用した学びが進められています。委員からは、海外における教育の動向も踏まえ、デジタルと紙教材のバランスや、学力向上に向けた取り組みについて質疑がありました。

クラス全員の意見をリアルタイムで共有する対話型の授業や、不登校児童生徒を対象にしたオンラインでの学習支援や交流など、ICTの特性を生かした取り組みが進められており、子どもたちからは「楽しみながら学べるようになった」といった声も聞かれています。

その一方で、端末更新にかかる費用などのランニングコストについても議論されました。

子どもたちの豊かな学びにつなげるため、教育の在り方について、財政的な見直しも含めて見極めていく必要があるとの意見も出されました。



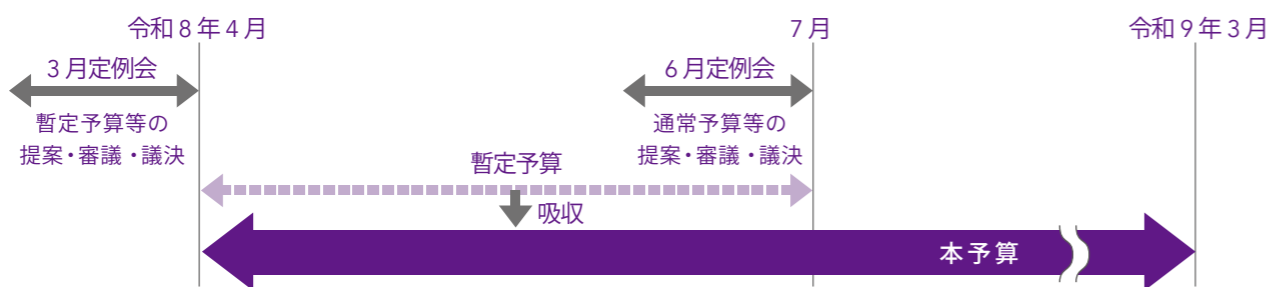
### 暫定予算ってなに？

通常は1年分の予算(本予算)をまとめて決めますが、状況によっては「暫定予算」として、社会経済活動や市民サービスを止めないために欠かせない経費を中心に、必要な分を先に編成します。本予算が成立するまでの間の「つなぎ」となる予算です。

今回は1月に市長選挙が行われたことから、予算編成の日程との関係により、一般会計は4月から6月までの3カ月を対象期間とした暫定予算として編成されました。

※特別会計や、上水道・下水道などの公営企業会計は、暫定予算とせず通常どおり編成。

#### 通常予算編成までのスケジュール



## 令和8年 3月定例会

# 令和8年度一般会計暫定予算など43議案を可決

### 主な審議事項

- 令和8年度一般会計暫定予算
- 令和7年度一般会計補正予算(第7号)
  - ・福岡県と連携したプレミアム商品券の発行、小・中学校施設の長寿命化を図るための費用など
- 公益財団法人 石橋財団に対する感謝決議
  - ・石橋文化センター開園70周年と、久留米市美術館等開館10周年の節目を迎えるにあたり、長年にわたる石橋財団のご支援に対し、感謝の意を表するもの



議案の議決結果と賛否の状況はP7へ▶

## 3月定例会の経過 会期 2月25日から3月25日の29日間

### 第1日

▼ 2月25日

- 会期の決定(29日間)
- 市長から令和8年度一般会計暫定予算など37議案の提案説明

### 第2日～第6日

▼ 3月5日～11日

- 一般質問(P8～10へ)
- 議案の質疑
- 令和8年度一般会計暫定予算など15議案を予算審査特別委員会へ付託
- 令和8年度予算関連議案以外の議案を各常任委員会へ付託
- 請願を教育民生常任委員会へ付託

### 予算審査特別委員会

▼ 3月12日～17日

- 15議案を審査(P4へ)

### 常任委員会

▼ 3月18日・19日

- 総務・教育民生・経済・建設の4常任委員会で議案を審査(P6へ)

### 第7日

▼ 3月25日

- 予算審査特別委員長が令和8年度一般会計暫定予算等の審査経過などを報告、全ての議案を可決
- 各常任委員会の議案審査結果を報告、全ての議案を可決・承認
- 人事議案5件が追加提出され、市長から提案説明の後、全ての議案に同意
- 議員から「公益財団法人石橋財団に対する感謝決議」が提出され、賛成全員で可決

### ● 請願

件名	付託先	審査状況
請願第5号 公立保育園の維持を求める請願書	教育民生常任委員会	継続審査

### 同意した人事案件

市長が任命、選任または推薦する人事で、議会が同意した案件です。

- 教育委員会教育長 井上 謙介
- 教育委員会委員 貴志 倫子
- 公平委員会委員 宮崎 智美
- 人権擁護委員候補者 桑野 洋志 諸富 博司 矢野 井史
- 固定資産評価審査委員会委員 久保田 茂 権藤 祐一郎 新谷 憲悟

※ 敬称は省略しています。

ほらくち かずひと  
原口和人議員が逝去  
原口和人議員が4月6日に逝去されました。  
氏は平成15年に市議会議員に初当選以来、22年にわたり副議長をはじめ要職を歴任されるなど、久留米市の発展に貢献されました。  
謹んでご冥福をお祈りいたします。

pick UP!

# 議案審査の概要

市長から提出された議案を、それぞれ所管の常任委員会で詳しく審査しました。主な議案審査の内容をお知らせします。

## 総務常任委員会

可決

### 久留米広域連携中枢都市圏<sup>※1</sup>形成に係る連携協約の変更に関する協議(第19号から第23号議案)

第3期久留米広域連携中枢都市圏ビジョンを推進するため、これまでの協約を変更し、大学等と連携した新たな取り組みなどを、関係市町と協議することについて、市議会の議決を求めるものです。

#### 審査の中で、こんな質問をしました

Q ビジョンに掲げる連携事業の情報発信の在り方や進め方についてどう考えているか。

A 住民の方に連携事業がなかなか浸透しないという課題認識があり、各自治体の広報紙などで情報発信をしている。また、久留米市だけでなく、他自治体にも主体性を持ってもらえるように意見交換の場で働きかけもっており、今後一層の情報発信に努めたい。

## 教育民生常任委員会

可決

### 災害弔慰金<sup>※2</sup>の支給等に関する条例の一部を改正(第30号議案)

災害弔慰金などの支給にあたり、支給に必要な事項を調査審議するための審査会を設置するため、条例の一部を改正するものです。

#### 審査の中で、こんな質問をしました

Q どのような必要性があり、新たに審査会を設置するのか。

A 市の附属機関である審査会は、医師、弁護士などで構成される。審査会を設置することで第三者の目で審査ができるようになる。大きな災害に見舞われた際に、速やかに災害弔慰金を支給できるようにするために設置する。

## 経済常任委員会

可決

### 将来を担う農業者育成事業での各種補助金を減額(第2号議案)

将来を担う農業者育成事業として実施している経営発展支援事業費補助金など5つの補助金について、執行見込みに応じて、5,680万円を減額補正するものです。

#### 審査の中で、こんな質問をしました

Q 農地確保が難しいなどの課題がある中、将来を担う農業者を、今後どのように育成していこうと考えているか。

A 農地の確保や資金面ですぐに独立就農が難しい方や技術習得が足りない方には、農業法人などで知識や経験を積んでもらい、その後独立してもらうなど多様な形態での就農を支援していきたい。

## 建設常任委員会

可決

### 都市公園の指定管理者を指定(第26号議案)

民間の宅地開発に伴って新設され、市が寄付をうけた令和8年度供用開始の4つの都市公園について、管理を行う指定管理者を指定するために、市議会の議決を求めるものです。

#### 審査の中で、こんな質問をしました

Q 寄付を受けた公園は、市が維持管理費用を負担しなければならない。負担軽減のため、使用頻度が低い公園は廃止し、他の用途へ変更して活用することができないか。

A 開発許可等に関する条例の改正で公園の設置基準は緩和されたが、既に都市公園として供用された公園の廃止には高いハードルがある。地域の意見を聞きながら活用に向け検討していきたい。

## 議案の議決結果

### 全員賛成で可決・承認・同意した議案

令和8年3月25日議決分

- 第1号 令和7年度久留米市一般会計補正予算(第6号)の専決処分について
- 第2号 令和7年度久留米市一般会計補正予算(第7号)
- 第3号 令和7年度久留米市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
- 第4号 令和7年度久留米市競輪事業特別会計補正予算(第2号)
- 第5号 令和7年度久留米市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 第19号 大川市との久留米広域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更に関する協議について
- 第20号 小郡市との久留米広域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更に関する協議について
- 第21号 うきは市との久留米広域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更に関する協議について
- 第22号 大刀洗町との久留米広域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更に関する協議について
- 第23号 大木町との久留米広域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更に関する協議について
- 第24号 包括外部監査契約の締結について
- 第25号 八重亀住宅No.1棟新築工事請負契約締結について
- 第26号 久留米市都市公園の指定管理者の指定について
- 第27号 久留米市消防基金条例の一部を改正する条例
- 第30号 久留米市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
- 第31号 久留米市手数料条例の一部を改正する条例
- 第32号 久留米市特定乳児等通園支援事業の運営の基準に関する条例
- 第34号 久留米市火入れに関する条例の一部を改正する条例
- 第35号 久留米市中央卸売市場業務条例等の一部を改正する条例
- 第36号 久留米市手数料条例の一部を改正する条例
- 第37号 久留米市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例
- 第38号 久留米市教育委員会教育長の任命について
- 第39号 久留米市教育委員会委員の任命について
- 第40号 久留米市公平委員会委員の選任について
- 第41号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 第42号 久留米市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 発議第1号 公益財団法人石橋財団に対する感謝決議



### 賛否が分かれた議案

議案名	会派名	さすな	久留米たすき	公明党	立志会	みらい久留米	緑水会	日本共産党	改革の会	日本維新の会	議決結果
令和8年3月25日議決分											
第6号	令和8年度久留米市一般会計暫定予算	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	可決
第7号	令和8年度久留米市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第8号	令和8年度久留米市競輪事業特別会計予算	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	可決
第9号	令和8年度久留米市卸売市場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	可決
第10号	令和8年度久留米市市営駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	可決
第11号	令和8年度久留米市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第12号	令和8年度久留米市農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	可決
第13号	令和8年度久留米市特定地域生活排水処理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	可決
第14号	令和8年度久留米市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第15号	令和8年度久留米市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	可決
第16号	令和8年度久留米市産業団地整備事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第17号	令和8年度久留米市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第18号	令和8年度久留米市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第28号	久留米市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第29号	久留米市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第33号	久留米市立小学校設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決

会派名の( )内の数字は所属議員数です。ただし、さすな議員団は議長を除きます。議長は表決に加わりません。

賛成は「○」、反対は「×」、退席は「退」と表記しています。

会派名は、さすな(さすな議員団)、久留米たすき(久留米たすき議員団)、公明党(公明党議員団)、立志会(立志会議員団)、みらい久留米(みらい久留米議員団)、緑水会(緑水会議員団)、日本共産党(日本共産党久留米市議員)

※1・・・緑水会議員団は、賛成2人、反対2人



議員個人の賛否の状況はホームページでご覧いただけます

久留米市議会 議案と結果

検索

久留米市議会「議案と結果」

ここが知りたい  
一般質問  
代表質問

【代表質問とは?】所属する会派を代表して行う質問です。久留米市議会では当初予算を審議する定例会で行っています。  
※このページの脚注は、P10に掲載しています。



議会中継(録音)

きずな

行財政



よしとみ たくみ  
吉富 巧

Q 原口市長の1期目の成果と、2期目4年間で重点的に取り組む施策や市政運営の考え方は

A 1期目の4年間は、コロナ禍の中でも経済活動を止めない努力と、豪雨災害への対応にも取り組んだ。人づくりや都市基盤の整備、施設の統廃合にも力を入れ、まちづくりの土台をつくった。2期目は、久留米市に暮らす人々の幸せを増やせるまちづくりのため「やさしい久留米」「つよい久留米」「たのしい久留米」という3つの施策を柱とし、取り組みを進めていく。これらの実現のために、市民、団体、企業、国や県など地域の力を結集することが必要。さらに連携と協働を深め、安心して住み続けられる久留米市をつくっていきたい。

その他の質問…水田農業、子ども・子育て施策など

公明党

環境・ごみ



やました ひさし  
山下 尚

Q 高齢化などで集積所までごみを持っていけない人が増えているが、家庭ごみの戸別収集を検討できないか

A ごみ出しに限らず、自宅での生活支援が必要な方には、介護保険等の居宅サービスによる家事全般の支援がある。また、ごみ出しを含む生活支援に取り組む校区があるほか、シルバー人材センターでもごみ出し支援を行っている。家庭ごみの戸別収集は、共助の取り組みを後退させてしまう懸念があるため、居宅サービスを利用させていただくとともに、総合的な支え合いの仕組みを活用していただきたいと考えている。一方で、今後さらに高齢化の進展や単身世帯の増加が見込まれるため、ニーズの把握や他自治体の取り組みについて情報収集を行っていく。

その他の質問…今後の農業政策の方向性、今後の学校統合の考え方など

久留米たすき

まちづくり・暮らし



そうだ 耕一郎

Q 老朽化する橋や上下水道管の更新、メンテナンスへの新技術の活用と、インフラの量的削減の考えは

A 市が管理する橋や上下水道管などの多くが老朽化しており、修繕や更新が増加する見込み。市では長寿命化修繕計画などを策定し、点検・調査を適切に行い、損傷が深刻化する前に修繕を行う予防保全型の維持管理を推進する。これにより道路陥没や部材落下などの重大事故を防ぎ、維持管理費の平準化や削減に取り組んでいる。また、メンテナンスにおける新技術は、近年急速に開発が進んでおり、積極的に活用して効果的・効率的なメンテナンスに努めていきたい。橋や、照明などの道路付属物の集約化や撤去など、管理の在り方を考える時期だと認識している。

その他の質問…持続可能な財政運営、原口市政2期目の水害対策など

立志会

まちづくり・暮らし



さかい たいちろう  
堺 太一郎

Q 人口減少が進むなかでの、これまでの都市づくりと今後の取り組みは

A 「久留米市都市計画マスタープラン※1」に基づき、コンパクトな拠点市街地の形成と拠点をネットワークする都市づくりを進めてきた。JR久留米駅や西鉄久留米駅周辺をエリアとする「中心拠点」や、地域の核となり身近な生活機能の集積を図る「地域生活拠点」を形成し、拠点を結ぶ交通ネットワークを充実させ、都市の活力を維持してきた。現在、広域のかつ魅力ある拠点としての西鉄久留米駅周辺の整備や、地域の活力につながる拠点としてのスマートIC整備を進めている。今後は、時代の潮流をとらえ社会環境の変化に対応しながら、まちのにぎわいや地域の成長につながる拠点形成に取り組んでいく。

その他の質問…人口減少地域における保育行政の方向性、小・中学校における生成AIの活用など

みらい久留米

教育・子ども



ふじばやし えいこ  
藤林 詠子

Q 子どもや若者の意見表明や参画のこれまでの実績と課題、今後の取り組みは

A こども基本法※2に基づき、子どもや若者の意見反映の必要性を全庁に周知している。「久留米未来デザイン計画※3」や「こども計画※4」の策定ではワークショップを実施し、若い世代の意見を反映した。課題は、反映状況を十分にフィードバックできていない、様々な状況にある子どもや若者の意見を幅広く聴けていない、意見聴取が計画策定時に限定され継続的でない点である。今後は、オンラインなど多様な手法の活用や、子どもや若者に審議会等の委員として計画の進捗管理に関わってもらうことなどを検討し、子どもが一人の市民として意見を言い、参画の機会が確保されるよう、全庁で取り組みたい。

その他の質問…障害当事者が権利を学ぶ機会の確保、インクルーシブデザインとものづくり産業など

緑水会

商工業・農業



はらくち かずひと  
原口 和人

Q 農地の集積・集約の現状や、将来的な担い手不足を見据えた企業の参入促進の体制整備の考え方は

A 市では、国や県を上回る水準で認定農業者や集落営農組織などの担い手への農地の集積を進めている。農地の集約には合意形成に時間を要すること、企業参入には立地条件に合った農地の確保や受入地域の理解などに課題があると認識している。農地の集積・集約や企業参入など、将来の農地利用については、地域の特性に応じた取り組みが必要であると考えている。令和6年度から、地域の農業者や関係者が参画する地域座談会において、地域農業の現状や課題を共有しながら、将来の農地利用の方向性について協議を進めており、地域の意向を踏まえ適切に対応していきたい。

その他の質問…介護福祉事業、音楽の街久留米など

ここが知りたい  
一般質問  
個人質問

【個人質問とは?】議員個人が議案以外の市政について行う質問のことをいいます。3月定例会で行った質問の一部を紹介します。

緑水会

環境・ごみ



よしたけ けんじ  
吉武 憲治

Q 東町公園の飲料品空き容器の回収やそれ以外のごみ類の散乱に対する改善策は

A 飲料品空き容器は、販売業者が週1回収、イベント時にも適宜回収している。ごみ類の散乱を確認した際は、販売業者などから市や指定管理者へ連絡する体制を整え、環境美化に努めたい。

その他の質問…学校における深刻化する「SNSいじめ(暴力)」など

立志会

防災・安全



ごとう けいすけ  
後藤 敬介

Q 城島地域における国営クリークの先行排水※5の課題と今後の取り組みは

A 水門操作員の多くが70歳以上であり、高齢化や担い手不足が課題である。先行排水は浸水被害軽減に重要な取り組みであり、関係機関と協議や検討を行い、農業者の理解を得ながら実施していきたい。

その他の質問…宝満川野球場など

公明党

行財政



たなか こういち  
田中 功一

Q くるめ暮らし・移住ファミリー支援事業補助金※6の見直しを検討しては

A 制度開始以来、子育て世代の移住促進を狙い、加算の見直しを行ってきた。他市の類似制度との比較や検証を行い、制度の魅力を高める工夫や、移住の促進につながる支援内容を検討していきたい。

その他の質問…母子健康手帳のデジタル化など

きずな

行財政



こが としかず  
古賀 としかず

Q 物価高騰対策が必要だが市はどう取り組むのか

A 市民生活の安定や地域経済を維持する上で重要であり、様々な支援を行ってきた。プレミアム商品券発行への支援、給食費支援、高齢者施設等への電気代の支援などを通じ、負担軽減を図りたい。

その他の質問…経済対策におけるJAとの連携など



たなか たかこ  
田中 貴子

奨学金の代理返還制度<sup>※7</sup>を導入する企業の現状と今後の取り組みは

A 市内の導入企業は9社。人材確保の有効な手段の一つであり、しっかり周知していく必要がある。今後、ホームページなどでメリットや手続き、導入事例を紹介するなど、効果的な情報発信に努めたい。

その他の質問…安心して搾乳ができる環境づくりなど



やまさき  
山崎 ケブン

不登校生徒への進路情報の提供と今後の展望は

A 定時制や通信制、学びの多様化学校<sup>※8</sup>などによる学校説明や個別相談会を実施し、参加者は年々増加している。生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的自立を目指せるような取り組みに努めたい。

その他の質問…青峰小学校跡地の今後の利活用の方向性など



ほりた こうたろう  
堀田 洸太郎

青木、江上、城島小学校の統合後の学童保育所の設置場所は

A 災害時等の児童の安全確保、良好な児童の交友関係、学童保育事業の持続性の観点から、小学校統合に合わせて学童保育所も統合している。よって、城島小学校の敷地内に設置することになる。

その他の質問…医療的ケアが必要な方の災害時における対応など



かねこ  
金子 むつみ

久留米南スマートIC(仮称)整備による効果は

A 高速道路へのアクセス性向上により企業誘致の促進や救急医療の強化、観光誘客の促進などが期待される。安定した人流や物流の確保のために、災害リスクの少ない場所に整備を進めている。

その他の質問…久留米南スマートIC(仮称)の長期的な費用対効果など



こが としひさ  
古賀 敏久

障害者日常生活用具給付事業<sup>※9</sup>の状況は。利用者からの改善要望は

A 令和6年度の日常生活用具の給付件数は障害児が456件、障害者が2,896件。「利用者負担が増えているので基準額を上げて欲しい」「最新の用具を追加して欲しい」などの要望がある。

その他の質問…校区コミュニティセンターの事務の標準化を図るための支援など

※1 久留米市都市計画マスタープラン

将来の目指すべきまちの姿を明らかにし、その実現のために必要となる土地利用や、道路や公園などの都市施設の整備を示した基本的な方針。

※2 こども基本法

こども施策の基本理念や基本事項を定めた包括的な法律。

※3 久留米未来デザイン計画2035

久留米市の総合計画。久留米のまちを未来につないでいくために、地域が一体となってめざす新たな久留米のまちづくりの指針。

※4 こども計画

久留米市こども計画。こども施策や子育て支援施策を総合的・計画的に推進するための指針。

※5 先行排水

大雨が予想される場合、事前にクリーク等の水位を低下させておくことで、雨水を貯めるポケットを確保し、下流への流出抑制を図る。

※6 くるめ暮らし・移住ファミリー支援事業補助金

久留米市に移住し、住宅を購入した人に交付される移住補助金のこと。

※7 奨学金の代理返還制度

企業等が従業員に代わって日本学生支援機構に直接奨学金を返済する制度のこと。令和3年4月開始。制度を導入する企業数は年々増加している。

※8 学びの多様化学校

文部科学大臣が指定した特定の学校で、不登校児童の実態に配慮した特別な教育課程により教育が実施される。

※9 障害者日常生活用具給付事業

主に在宅で生活する障害児と障害者の自立や、介護者の負担軽減が目的で、障害のある人の日常生活の利便を図るために用具を給付する事業。



市議会情報を発信中

Instagram

久留米市議会では、公式Instagramで情報発信をしています。議員の紹介や市議会の活動情報など、分かりやすく、タイムリーにお届けします。



Instagram

一般質問は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でご覧いただけます。また、過去4年分の録画映像を見ることができ、議会の日程や議員の名前、キーワードで検索できます。



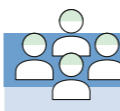
議会中継(録画)

常任委員会  
活動レポート

常任委員会では、議案の審査だけでなく、市民生活に深く関わることを調査研究する所管事務調査や、市民などから市議会へ要望等を申し出るために提出された請願の審査を行っています。

今回は、1・2月の常任委員会の活動状況をお知らせします。

常任委員会の録画映像をYouTubeで配信しています。その録画映像にリンクするQRコードを掲載しています。ぜひご視聴ください。



総務常任委員会



校区コミュニティ組織

校区コミュニティ組織の成り立ちや実施している事業、市が力を入れて支援している点や取り組みなどについて、地域コミュニティ課から説明を受けました。

Q 校区コミュニティ組織の事業の見直しを検討する際には、行政として地域に最低限実施してもらいたい事業を示した方が良いのではないかと。

A 校区コミュニティ組織では、地域の特性を踏まえ各校区で必要な事業を実施されている。46校区足並みをそろえて取り組むべき事業を市が示すことについては、まずはそのような視点を持って事業の整理や点検をしたい。

その他のテーマ▶ AIの活用



経常任委員会



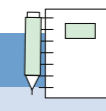
第4期食料・農業・農村基本計画の策定

魅力ある農業都市として、持続的に発展することを目指して策定する第4期基本計画の原案について、農政課から説明を受けました。

Q 小規模経営の若い農家などは、野菜の価格下落やハウスの建設費返済などで大変苦労している。そのような方への支援の考えは。

A 現在、国の多面的機能支払交付金<sup>※2</sup>などを活用して支援している。小規模農家は生産のみでなく、地域活動にも貢献し地域を支えている。国は様々な支援制度を検討しており、それらを踏まえ、小規模農家にできる限りの支援をしたいと考えている。

その他のテーマ▶ 上下水道事業の経営状況



教育民生常任委員会



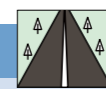
幼児教育研究所における発達支援事業

幼児教育研究所の利用状況や組織体制、発達支援事業<sup>※1</sup>の課題と今後の取り組みなどについて、幼児教育研究所から説明を受けました。

Q 療育スペース確保のため、幼児教育研究所の分園を設けることや、市内の保育所や幼稚園などが事業を実施することが考えられないか。

A 幼児教育研究所以外で支援を実施することは、待機の解消にもつながると考える。現在、保育所等への訪問支援を検討しているところである。

その他▶ 請願審査



建設常任委員会



第四次久留米市環境基本計画(原案)

脱炭素・循環型社会の構築などを目指し策定する第四次久留米市環境基本計画の原案について、環境政策課から説明を受けました。

Q 計画をホームページ等で市民にお知らせする際には、概要版も一緒に掲載して分かりやすく伝えるべきだと考えるがどうか。

A よりコンパクトな計画書を目指して策定に取り組んだが、30ページを超えるものとなった。読む人に分かりやすいよう、環境基本計画の目的や手段を簡単にまとめた概要版を作り、公開したいと考えている。

その他のテーマ▶ 空き家対策と住宅セーフティネット

※1 発達支援事業…成長や発達の過程で課題や困難を抱える子どもに対して、社会的に自立することを目的に、特性に応じて医療や保育、教育等の支援を行うこと。

※2 多面的機能支払交付金…農地や水路、農道などの地域資源を、農業者や地域住民が共同で維持・保全する活動(草刈り、水路の泥上げなど)について、国と地方自治体が支援する制度。

学生さんと  
久留米ばなし!

## なぜなぜ 学生さん



祐誠高等学校

3年生(前列左から)

おおみつ けいそう  
大光 景蔵さん

ひらしま かのん  
平島 花乃音さん

2年生(前列右)

やました りょうま  
山下 遼馬さん

議会広報委員会(後列左から)

ほりた こうたろう  
堀田 洸太郎 委員

ふじばやし えいこ  
藤林 詠子 委員

さとう しょうじ  
佐藤 晶二 委員

## 学生と市議会議員が なぜなぜ 久留米トーク /

NGも付度もなし。今回は「祐誠高等学校」の皆さん。

### 学校の自慢できるところは？

- 多くの生徒が部活動を頑張っていて、全国大会にも出場している。
- とにかく学校が楽しい。生徒同士の仲も良く、先生のサポートも手厚い。

### いま頑張っていることを教えて

- ボランティア活動。他校との交流行事で、久留米の魅力を発信できるよう準備している。
- 生徒会が中心となって運営する体育祭。希望を募ってプログラムを決めるので、とても盛り上がる。

### 久留米のいいところは？もっとうなったらいいなと思うところは？

- ちょうどよく都会で、自然もあって住みやすい。
- 商業施設やテーマパークなど、目玉となるものがあると良いな。
- 土曜夜市のにぎわいが好き。西鉄久留米駅周辺などの中心市街地にもっと活気があると嬉しい。

#### 議員からは

- 勉強や部活動など、それぞれが将来を見据えて頑張っていた。学校が楽しいと話す姿から、充実した学校生活を送っているのが伝わってきた。
- できれば久留米に住み続けたいとの話も出た。若い人達にも選んでもらえる活気のあるまちをつくっていきたい。

### 編集後記

今号では、教育民生常任委員会と暫定予算を特集しました。学校統合や保育園の民営化、ICT教育など、子どもの未来に関わるテーマが続く、答えのない問いに向き合うことが議会の仕事だと実感しています。祐誠高校の皆さんとのトークでは、久留米への愛着と、率直な意見に元気をもらいました。若い世代の声をまちづくりに生かしていきます。 議会広報委員会

### 今号の表紙



表紙は、スクールバスで登校する城島小学校の子どもたちです。車内では、友だちと話したり、窓の外を眺めたりしながら、朝の時間がゆっくりと流れています。城島町下田・浮島校区の子どもたちを乗せたバスは、地域の方々に見守られながら、今日も元気に城島町を走っています。

### 次回定例会の案内

市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。市役所20階の傍聴席までお越しください。本会議が始まる時刻は、午前10時の予定です。

### ライブも録画も配信中 /

本会議の内容は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でもご覧いただけます。



議会中継

### 6月定例会(予定)

月	火	水	木	金	土	日
6/1	2	3	4	5	6	7
本会議 (提案説明)						
8	9	10	11	12	13	14
		本会議(一般質問)				
15	16	17	18	19	20	21
		予算委員会				
22	23	24	25	26	27	28
常任委員会 (教育民生・建設)	常任委員会 (経済・総務)			本会議 (採決等)		

※日程は都合により変更されることがあります。

市議会だよりを讀んでのご意見、ご感想をお寄せください

発行: 久留米市議会 編集: 議会広報委員会 / 久留米市城南町15番地3

TEL.0942(30)9305 / FAX.0942(30)9720 / E-mail gikai@city.kurume.lg.jp

「市議会だよりくめ」は、環境に配慮した再生紙を利用しています。 ご意見等はこちらからも投稿できます▶

